

第37回新春技術講演会ポスターセッション出展一覧

日時:2026 (令和8) 年1月14日(水)①12:30~13:20 ②15:05~16:15

場所:龍谷大学瀬田キャンパス8号館103講義室周辺廊下

No.	タイトル	出展代表者	職階 (教員) 学年 (学生)	指導教員
先端理工学部 数理・情報科学課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 数理・情報科学コース				
A-1	小谷の蜂の問題とボロノイ分割の幾何	山岸 義和	准教授	
先端理工学部 電子情報通信課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 電子情報通信コース				
B-1	マイクロ波通信デバイス・無線電力伝送システムの研究	石崎 俊雄	教授	
B-2	スマートファクトリーにおける移動式ロボットに対するマーカー識別に関する研究	小森 柚佳	学部4年	植村 渉 准教授
B-3	走査プローブ顕微鏡を用いた抵抗変化素子の状態遷移測定	宮戸 祐治	准教授	
B-4	光ファンクションジェネレーターの開発	吉井 一倫	講師	
B-5	車載型光周波数コムを用いた排気ガス中の水分子検出	山本 拓海	学部4年	吉井 一倫 講師
先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 機械工学・ロボティクスコース				
C-1	短パルスレーザを用いた表面テクスチャリングを応用した金属と樹脂のレーザ直接接合	小川 圭二	教授	
C-2	材料押出法によるジルコニアセラミックスの積層造形	小川 圭二	教授	
C-3	モノづくりに革新を起こす「固相接合」	森 正和	准教授	
C-4	常温製膜技術を用いたセラミックス膜・構造体の形成	藤井 安季子	研究補助員	
C-5	圧力制御通電圧接によるA6061アルミニウム合金小径丸棒継手の機械的特性	内林 一雄	大学院修士1年	森 正和 准教授
C-6	プラズマを利用した宇宙用推進システム	二宮 幸村	学部4年	大塩 裕哉 講師
C-7	筋形状予測AIを活用した変形性股関節症歩行の患者別筋骨格モデル解析	大林 希	大学院修士2年	田原 大輔 教授
C-8	水中ドローンのための操縦支援装置の開発	坂元 智裕	大学院修士1年	坂上 憲光 教授
先端理工学部 応用化学課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 応用化学コース				
D-1	シロアリ翅の表面構造を転写した機能膜の作成	今宿 航太郎	学部4年	内田 欣吾 教授
D-2	水溶性クロフィル類の合成とその性質	宮武 智弘	教授	
D-3	ミトコンドリア移行シグナルペプチド誘導体の合成とガン細胞死活性評価	齋田 颯心	大学院修士2年	富崎 欣也 教授
D-4	高じん性を持つジルコニア/アルミナ複合材料	大柳 満之	教授	
※【新学部】環境サステナビリティ学部 (先端理工学部 環境科学課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 環境科学コース)				
E-1	環境サステナビリティ学部概要	岸本 直之	教授 (副学長/環境サステナビリティ学部設置委員会 委員)	
E-2	下水処理水と海水を活用した逆電気透析による電気エネルギー生産の可能性	岸本 直之	教授	
E-3	生分解性プラスチックからのメタン生成によるエネルギー回収	福井 陽斗	大学院修士1年	奥田 哲士 教授
E-4	【理工学学術研究助成基金(理工基金)による研究】 生態系のレジリエンスを評価する新手法の開発	三木 健	教授	
E-5	長期観測データが解き明かす生物多様性と生態系の新たな関係:台湾・翡翠ダム湖プロジェクトを例に	三木 健	教授	
E-6	非酸素雰囲気下におけるスクロースを用いたPV ガラスからのSb揮発除去	水原 詞治	講師	
E-7	薪ストーブ燃焼ガス中CO低減のための銅酸化物触媒の実用化研究	山本 大輝	大学院修士2年	水原 詞治 講師
E-8	有機フッ素化合物の吸着除去および除去後の吸着剤の焼却分解効果の検証	古賀 瑞基	大学院修士2年	藤森 崇 教授
E-9	環境問題における対策法に関する評価:事例研究 ～温暖化・熱中症対策(比較評価)&食品ロス対策(LCA評価)～	菊池 隆之助	教授	
E-10	環境調査に基づく潜在リスクの検証:事例研究 ～新幹線新規ルート&淀川河川敷～	菊池 隆之助	教授	
※【新学部】環境サステナビリティ学部 (生物多様性科学研究センター / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 環境科学コース)				
E-11	【科学技術共同研究センターによる研究】 環境DNA試料からの高精度シーケンシング技術の開発	山中 裕樹	教授	
E-12	熱帯植物の種に含まれる凝集活性成分	田中 駿斗	大学院修士2年	奥田 哲士 教授

※「環境サステナビリティ学部」、「情報学部」はいずれも仮称。2027年4月開設予定(設置構想中)

No.	タイトル	出展代表者	職階（教員） 学年（学生）	指導教員
※【新学部】情報学部（先端理工学部 知能情報メディア課程 / 先端理工学研究科 先端理工学専攻 知能情報メディアコース）				
F-1	情報学部概要	藤田 和弘	教授 （情報学部設置委員会 委員）	
F-2	バーチャル作成物の実作成サポート機能を備えるVR-DIYシステムの提案	西井 陸人	学部4年	藤本 雄一郎 准教授
F-3	初心者自立を促すARピアノ演奏訓練システム	田中 洋平	学部4年	藤本 雄一郎 准教授
F-4	VRゴーグルにおける視線追跡機能のキャリブレーションと斜視検査の同時実施法	羽賀 大輝	大学院修士2年	池田 聖 教授
F-5	VRゴーグルにおける固視検出に基づく視線自動校正 ～移動速度が校正精度に及ぼす影響の調査～	井上 想子	学部4年	池田 聖 教授
F-6	全盲者のための立体音響提示によるクライミング支援 ～インドアジムでの共同研究者らによる登攀可能性検証～	政岡 幹也	学部4年	池田 聖 教授
F-7	少数色覚の色覚特性を考慮した多クラス散布図の色割り当てに関する検討	桂田 治輝	学部4年	植田 祥明 講師
F-8	ペイズ最適化による仮想計算機に割り当てるべき最適な資源量の探索	芝 公仁	助教	
農学部 農学科 / 農学研究科 食農科学専攻				
G-1	農耕地からの温室効果ガス削減に向けた取り組み ～水田輪作における省化学肥料栽培～	大門 弘幸	教授 （グリーンサステナビリティ研究室）	
G-2	イチゴ圃場外に潜む感染源：周辺樹木の潜伏感染リスク	森 舞	大学院修士2年	平山 喜彦 准教授
G-3	イチゴ炭疽病を迅速に見つけるLAMP検査法の開発	江竜 優人	学部4年	平山 喜彦 准教授
G-4	牛肉のミネラル組成と内部構造が破断特性へ与える影響	佐々木 希海	大学院修士1年	山崎 正幸 教授
農学部 食品栄養学科 / 農学研究科 食農科学専攻				
H-1	給食施設における「人手不足でも美味しい食事提供」の実現のために	朝見 祐也	教授	
H-2	牡蠣残渣を活用した発酵食品の試作と品質・安全性評価	山崎 葵	学部4年	石原 健吾 教授
H-3	青みかん混合発酵茶摂取がマウス持久運動能力に与える影響	荒井 咲映	学部4年	石原 健吾 教授
H-4	運動時における食欲低下関連遺伝子発現量の比較	柳 真帆	学部4年	石原 健吾 教授
H-5	抗酸化作用を持つモモタマナエキスの 持久運動能力向上作用に関する研究	長田 萌	学部4年	石原 健吾 教授
H-6	ストリートダンサーのパフォーマンスレベルと食事・栄養、身体状況の相関性に関する横断的研究	村川 千尋	学部4年	石原 健吾 教授
H-7	簡易キットを用いた鮎寿司調製方法について2025	田邊 公一	教授	
H-8	タンパク質性甘味料の社会実装へ向けた研究	樹田 哲哉	教授	
H-9	香気刺激による疲労・認知パフォーマンスのモジュレーション：多面的指標による実験的検討	山田 彩映	大学院修士2年	山崎 英恵 教授
科学技術共同研究センター				
I-1	強誘電体電界効果トランジスターキャパシタ構造とスパイクニューラルネットワークへの応用	木村 睦	教授 （先端理工学部 電子情報通信課程）	
I-2	ナノテクノロジーを用いた光・電子デバイスの開発	山本 伸一	教授 （先端理工学部 電子情報通信課程）	
I-3	肝細胞ガンに対する選択的な光熱変換療法を指向したペプチド修飾金ナノロッドの合成	渡邊 琉気	大学院修士1年 （先端理工学研究科 応用化学コース）	富崎 欣也 教授 （先端理工学部 応用化学課程）
I-4	屈折率 1.83 を示すカルド型ビスフェノール炭化水素核の新開発	岡田 育真	大学院修士1年 （先端理工学研究科 応用化学コース）	岩澤 哲郎 教授 （先端理工学部 応用化学課程）
I-5	受動的柔軟性で表現力を引き出すピアノ演奏ロボットハンドの設計	永瀬 純也	准教授 （先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程）	
I-6	現象のモデリングと解析および数理科学ネットワークの構築	松木平 淳太	教授 （先端理工学部 数理・情報科学課程）	
食と農の総合研究所				
J-1	イネの転流効率の品種間差とその遺伝的要因の解析	永野 惇	客員研究員	
J-2	土壌線虫コミュニティと微生物叢による緑肥の影響評価	浅水 恵理香	教授 （農学部 生命科学科）	

※「環境サステナビリティ学部」、「情報学部」はいずれも仮称。2027年4月開設予定（設置構想中）

No.	タイトル	出展代表者	職階（教員） 学年（学生）	指導教員
革新的材料・プロセス研究センター				
K-1	薄膜デバイスのミストCVDプロセス	木村 睦	教授 (先端理工学部 電子情報通信課程)	
K-2	クロロフィル固体薄膜の性質と機能	宮武 智弘	教授 (先端理工学部 応用化学課程)	
K-3	細胞認識部位含有ペプチドにより修飾した金ナノロッドの光熱変換特性評価・抗ガン剤の担持能力評価	山岡 湖ノ波	大学院修士2年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	富崎 欣也 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-4	寝具材料開発のための筋骨格モデル解析 -三次元網状繊維構造体マットレス上の寝姿勢の身体負荷評価-	田原 大輔	教授 (先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)	
K-5	ウルトラファインバブルの性質と、その食品加工への応用について	花崎 萌香	大学院修士2年 (農学研究科 食農科学専攻)	山崎 正幸 教授 (農学部 食品栄養学科)
K-6	アミノ酸の添加がウルトラファインバブルの性質に与える影響と、メレンゲの作製との相性について	田中 陽菜	大学院修士2年 (農学研究科 食農科学専攻)	山崎 正幸 教授 (農学部 食品栄養学科)
K-7	テトラアザ型ジベンゾクリセンの合成開発	池永 拓実	大学院修士2年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	岩澤 哲郎 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-8	摩擦撹拌接合条件がSM490A継手の機械的特性に及ぼす影響	杉本 将佑	大学院修士1年 (先端理工学研究科 機械工学・ロボティクスコース)	森 正和 准教授 (先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)
K-9	摩擦圧接により作製したSUS316鋼薄肉円管の機械的性質	長谷川 虎太郎	大学院修士1年 (先端理工学研究科 機械工学・ロボティクスコース)	森 正和 准教授 (先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)
K-10	超硬合金製球状ツールを用いた傾斜摩擦撹拌接合の接合条件が継手特性に及ぼす影響	山村 隼斗	大学院修士1年 (先端理工学研究科 機械工学・ロボティクスコース)	森 正和 准教授 (先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)
K-11	両面複動式摩擦撹拌点接合条件がA6061アルミニウム合金の微細組織に及ぼす影響	田中 駿佑	大学院修士1年 (先端理工学研究科 機械工学・ロボティクスコース)	森 正和 准教授 (先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)
K-12	アミノフェノール類の共重合によるポリマー型ベンゾオキサジンの合成とその熱硬化物の特性	黒田 一成	大学院修士2年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	河内 岳大 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-13	脂環式骨格を導入した高耐熱・高韧性ポリベンゾオキサジン	徳川 乃円	大学院修士2年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	河内 岳大 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-14	脂環式骨格を有するポリベンゾオキサジンの合成とその熱的・機械的特性	張 馨予	大学院修士1年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	河内 岳大 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-15	極性溶媒中でのシンジオタクチックPMMAとの包接錯体形成によるゲスト分子の可溶化	西村 幸亮	大学院修士1年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	河内 岳大 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-16	キラル溶媒共存下で種々のゲスト分子を用いて作製したシンジオタクチックPMMA包接錯体ゲルの円二色性測定	山本 龍之介	大学院修士1年 (先端理工学研究科 応用化学コース)	河内 岳大 教授 (先端理工学部 応用化学課程)
K-17	液相析出法による金属酸化物薄膜の合成とその応用	青井 芳史	教授 (先端理工学部 応用化学課程)	
K-18	アモルファス炭素薄膜の合成とその構造評価	青井 芳史	教授 (先端理工学部 応用化学課程)	
K-19	Nb2O5を原料に含むペロブスカイト型ハイエントロピー酸化物がMgの水素化反応に与える触媒効果	清水 吉大	助教 (先端理工学部 応用化学課程)	
K-20	NaCl型ハイエントロピー酸化物がMgの水素化・脱水素化反応に与える触媒効果	清水 吉大	助教 (先端理工学部 応用化学課程)	
K-21	Si系新規負極活性物質を用いたリチウムイオン電池	大柳 満之	教授 (先端理工学部 応用化学課程)	
経営学部 商学科				
L-1	ニュージーランドにおける農業の知的財産権を活用したロイヤリティビジネスの構築	眞鍋 邦大	准教授	

先端理工学部R-Gapプロジェクトリサーチ	
滋賀のものづくり企業×龍谷大学先端理工学部 連携交流事業の紹介	龍谷エクステンションセンター（REG）